

# 代表質疑

3月6日に、各交渉会派(所属議員3人以上の会派)の代表者4人が、平成19年度予算について、質疑をしました。要旨は次のとおりです。

## 地方分権を見据え 都市の再生に取り組み



政新クラブ 六戸 治重 幹事長

**議員** 平成18年12月地方分権改革推進法が成立し、第2期の地方分権改革がスタートした。第2期改革の今後の方向性の予測と本市の取り組みについて聞く。  
**市長** 税財政制度の改革、行政面の改革、住民自治の確立という3つの課題がある。個性豊かで活力に満ちた地域社会の実現を図るため積極的に取り組む。19年度の予算編成にあたり「都市の再生・リノベーション」という方向性を示した。市の施設の縮小や廃止、複合化等の考え方や財源確保の方策を伺う。



活力のある地域社会の実現を…「地域ケアネットワーク・井の頭」の相談サロン

**市長** 公共施設、公共用地全体の有機的な活用と、再配置や見直しの検討を進める。財源は国及び都の資金

する必要がある。家庭教育充実への取り組みを聞く。  
**教育長** コミュニティスクールを推進する中で、学校と家庭の役割と責任を明確にしながら取り組む。議員 これからの職員はリーダー・コーディネーターとしての能力や専門的な知識、経験が

## 時勢をとらえた市政運営で 市民生活を守れ



公明党 久保田 輝男 幹事長

**議員** 構造変化が進み地方も改革を推進しなければ変化に耐えられない時代だ。①未来に向けた本市のあるべき姿を聞く②長期を見通し、今やるべき課題にどう取り組むかが重要だ。予算編成で重視した点を聞く。  
**市長** ①総合的なコーディネート機能を重視し、多様な分野を有効にネットワーク化するような創造的な自治体を目指すべきと考える②経済・財政の急変に対応できる財政力を培う方向性を心がけた。そのためにも市民の知恵と力を引き出す協働の取り組みだけでなく職員の政策立案・経営能力の向上が不可欠と考える。

**議員** 個性豊かで活力に満ちた地域社会を実現するため、市民参加と協働、地域内分権の進め方など市民自治について所見を聞く。  
**市長** 防災や環境、地域ケアなどの取り組みを通して市民自治による協働のまちづくりを一層推進したい。  
**議員** 魅力ある学校を地域とともに創るため、家庭の役割を明確にし、保護者に親の役割や責任範囲を説明

必要となる。職員採用の考え方と職員が蓄積してきた知識の継承について伺う。  
**市長** 専門知識の豊かな職員の採用に努め、幅広い実務経験の習得と、知識を継承する風土を醸成したい。  
〈その他の質問〉小・中一貫教育校の推進について

説明を行うとともに、市民検討会議等を通じ市民の声を計画に反映させたい。  
〈その他の質問〉施政方針

## 市民に希望と夢与える 市政の実現に努めよ



民主党 高谷 真一郎 幹事長

**議員** 団塊世代の活躍は地域コミュニティ発展のかけとなる。団塊世代を対象に意識調査を行い、今後の地域課題解決の糸口にせよ。  
**市長** 団塊交流会等の機会をとらえて、団塊世代のニーズ等の把握に努めたい。  
**議員** 障害者自立支援法を円滑に運営していくための対応が不可欠である。  
**市長** 市独自の軽減措置等を実施している。国や都に対しては要請等を行っている。市民の要望を反映させたい。

**議員** 今後どのように、三鷹市ユビキタス・コミュニティ推進基本方針(仮称)を展開していくのか。  
**市長** 地域課題の解決に有効な情報通信技術を活用し、事業プランを策定していきたい。  
**議員** 消防団員に占める被雇用者の割合が高くなり、昼間の火災に対応できなくなる。まちづくり全体を考えた上で、歩道の整備だけでなく、まちづくり全体を考えた上で推進すべきである。将来的な三鷹台地区の展望について所見を聞く。  
**市長** 可能な限り潜在的にある活力を引き出せるよう地元住民と協働で将来像を描き出していきたい。  
**議員** 近隣市区との医療協定等は、市民の利便性の向上につながる。広域連携について所見を聞く。  
**市長** 引き続き、広域連携

に向けた努力を続けていき園への受け入れについては市の見解を示せ。  
**市長** 「統合保育」の立場に立って、子どもの健全な育ちを中心に考えていく。

## 耐えがたい負担増から 市民の暮らしを守れ



日本共産党 岩田 康男 議員

**議員** 相次ぐ税制改正等による負担増で、市民の暮らしは大変深刻な状況だ。特に低所得者層への負担増を抑制する必要がある。市民税の税率フラット化に伴う国民健康保険税への影響を低減する対策を検討せよ。  
**市長** 国民健康保険税の賦課方式の変更や、経過措置として軽減策を実施する。  
**議員** 福祉施策・雇用対策の拡充や相談窓口の充実など、セーフティネット対策の一層の推進を図れ。  
**市長** 引き続き施策の推進を図っていく。  
**議員** 障がい者自立支援において、サービス利用料自己負担の応益負担制度の見直しを国に求めてほしい。  
**市長** 利用者負担に関して見直しを主張し、一定の成果があった。今後も必要な改善要請を積極的に行う。  
**議員** 乳幼児医療費助成制度の拡充について、所得制限の撤廃を検討すべきだ。  
**市長** 乳幼児医療費の子育てへの経済的影響を精査しつつ、一定以上の所得がある市民には負担を求めたい。  
**議員** 小・中一貫教育校の取り組みには十分な検証が必要だ。開設の効果を聞く。  
**教育長** 学習意欲の向上などどの点で成果があった。

図への受け入れについては市の見解を示せ。  
**市長** 「統合保育」の立場に立って、子どもの健全な育ちを中心に考えていく。

図への受け入れについては市の見解を示せ。  
**市長** 「統合保育」の立場に立って、子どもの健全な育ちを中心に考えていく。